

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

園名	西巣鴨・学びの保育園
活動日時	令和6年 12月26日(木)
クラス名(年齢)	かりん組(2歳児)
年間テーマ	自然

1. 活動テーマ

<テーマ>

自然の中の水と魚

<テーマ設定理由(子どもの姿)>

水族館に遠足に行った写真や、魚の図鑑を保育室内に置いていたことで、「ここ行ったよね」「この魚は何？」などと、楽しかった思い出も話しつつ、自分たちが知らない魚についても興味を示し、友だちや保育者と会話を楽しむ姿が見られた。

2. 活動スケジュール

プロジェクターに映し出された映像を見る。

3. 環境をデザインする(活動のために準備した素材や道具、環境設定)

プロジェクター、PC、図鑑

4. 探求活動の実践

<活動内容>

・水族館で見てきた海の生き物や自分の知っている魚を大画面で見る。

<活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり>

子どもの声・姿	写真
・「コブダイだ！」「サンシャインにもいたよね！」と真剣に見ていた。	
・「これ見たことある！」「ニモいる！」と指をさして知っている魚について友だち同士で話をしていた。	
・持っていた図鑑を見ながら、「この魚も見たい！」と気になる魚について話していた。	

5. 振り返り(振り返りによって得た保育者の気づき)

図鑑を見て、子どもたちの興味のある海の生き物がスクリーンに映し出されると、真剣な表情で見ている。イルカショーの映像を見ると、「すごいね！」「見たことあるよ！」と喜んでいました。知っている魚が映し出されると、「サンシャインにいたよね！」と友だちと一緒に思い出を振り返り、知っている魚を見て隣にいる友だちに教え合う姿が見られた。遠足に行ったのは、一か月前のことだが、子どもたちの中では、楽しかった思い出があり、魚についての興味が薄れることなく継続していた。深海魚にも興味を示していたので、様々な図鑑を用意していきたい。